

2023年3月8日

アクションプランの取組状況

令和4年度第3四半期（10月～12月）のアクションプランの取組状況をご紹介します。
アクションプランに対する地域の皆様のご理解とご協力に深く感謝を申し上げます。
当社は、令和3（2021）年度から令和5（2023）年度に取り組む第2期事業計画（アクションプラン）を策定し、線区の活性化のため、地域の皆様と一体となって利用促進・経費節減に取り組んでおります。

※ アクションプランについては当社ホームページに掲載していますのでご参照ください。

1. 取組状況について

- 釧網線では、H100形ラッピング車両を活用し、団体臨時列車によるサイクルトレインモニターツアーを初めて実施しました。
- 地域の皆様に公共交通の課題に対して理解を深めていただき、利用促進につながる取り組みとして、シンポジウムや地域住民懇談会を開催したほか、広報誌へ特集記事を掲載しました。
- 地域の園児・児童の皆様に鉄道への関心を高めてもらう取り組みとして、体験乗車、ぬり絵展、駅的环境美化を実施しました。
- 地域の皆様のご理解とご協力に深く感謝を申し上げます。

2. 今後の進め方について

- 引き続き地域の皆様と線区の活性化のため、アクションプランを推進し、利用促進・経費節減に取り組んでまいります。

釧網線(釧路～網走間)

「サイクルトレインモニターツアー」の実施

(10月30日撮影・車内)



10月30日、釧網線活性化を目的に、サイクルトレインモニターツアーを初めて実施しました。国（鉄道・運輸機構）と北海道による助成・補助制度を活用したH100形ラッピング車両を使用し、JR釧網本線維持活性化実行委員会が主体となって団体臨時列車を運行しました。

「くしろ湿原ノロッコ号」川湯温泉延長運転

(10月3日撮影・川湯温泉駅/車内)



釧路駅から塘路駅間を運行している「くしろ湿原ノロッコ号」を10月3日に川湯温泉駅まで延長運転しました。列車内では標茶高校生による観光ガイド、車内販売を実施しました。標茶駅、川湯温泉駅では特産品の販売、ワインの試飲会を開催しました。

花咲線(釧路～根室間)

「ひとめぐり号」花咲線初運行

(10月1日撮影・茶内駅/根室駅)



「HOKKAIDO LOVE！ひとめぐり号」が10月1日に初めて花咲線を運行しました。厚岸駅や茶内駅では地域の皆様が横断幕や小旗を振った歓送迎を行い、終着の根室駅でもジャズ演奏など盛大な歓迎を行いました。乗車のお客様は沿線の雄大な景色を満喫しました。

「列車減速運転」に伴う「町営バス時刻変更」周知

(12月6日撮影・茶内駅)



野生動物との衝突事故を回避し、急ブレーキによる車輪損傷を減らすために、12月5日から、花咲線の一部列車で減速運転を実施しました。これに伴い浜中町では茶内駅で接続する浜中町営バスの運行時刻を変更し、町のホームページやポスター掲示により周知しました。

石北線(旭川～網走間)

石北線全通90周年イベントの実施

(10月1日撮影・旭川駅/遠軽駅)



10月1日、石北線全通90周年イベントとして、旭川駅に旭川市、当麻町、愛別町及び上川町のご当地キャラクターを一同に集めてクイズ大会などを実施しました。また、遠軽駅では遠軽町石北本線利用促進協議会が太鼓演奏やキッチンカーマルシェを開催し石北線のPRを図りました。

石北本線全通90周年シンポジウムの開催



オホーツク圏活性化期成会石北本線部会は11月29日にシンポジウム「石北本線の維持・存続に向けて」を開催しました。道内交通の課題やこれまでの鉄道利用促進の取組についての報告、鉄道を維持するための方策などの講演が行われました。

宗谷線(旭川～稚内間)

「子ども鉄道乗車体験」の実施

(10月15日撮影・稚内駅/幌延駅)



宗谷総合振興局は10月15日・29日の2日間、「公共交通に乗ろう！学ぼう！～子ども鉄道乗車体験」を実施しました。管内市町村在住の小学生66名が稚内駅～幌延駅間の特急列車に乗車しました。

「ひとめぐり号」のお出迎え・お見送り

(10月8日撮影・天塩中川駅/士別駅)



「HOKKAIDO LOVE！ひとめぐり号」が10月8日に宗谷線を運行しました。沿線の皆様やご当地キャラクターによるお出迎え・お見送りを実施し、列車内や駅のホームでは、はちみつ、クラフトビールやキヌアなど特産品販売を行いました。

富良野線(富良野～旭川間)

「キハ150形ぬり絵」の展示 (12月17日撮影・旭川駅)



JR富良野線連絡会議は、鉄道への関心を高めるため、「150形車両のぬり絵」を沿線各市町で初めて募集しました。未就学児童が描いた185点のぬり絵を12月17日から25日まで旭川駅で展示しました。

「ひとめぐり号」のお出迎え・お見送り (10月8日撮影・美瑛駅)



「HOKKAIDO LOVE!ひとめぐり号」が10月8日に富良野線を運行しました。旭川駅、美瑛駅、上富良野駅、中富良野駅及び富良野駅で、ご当地キャラクターや太鼓演奏など地域の皆様によるお出迎え・お見送りを実施しました。

室蘭線(苫小牧～岩見沢間)

室蘭本線開通130周年「あびら鉄道カードラリー」の実施



安平町とあびら観光協会は昨年に引き続き「第2弾あびら鉄道カードラリー」を実施しました。札幌圏や沿線の駅などで告知を行い、町内の観光施設などを訪れた利用者にカードを配布し、室蘭線の利用促進に取り組みました。

広報誌での公共交通利用促進記事の掲載



苫小牧市は、「広報とまこまい10月号」に「身近な公共交通がますます便利に」と題して、便利でお得な利用方法などを掲載しました。パーク&トレインやバスロケーションシステムなどを紹介し、鉄道など公共交通の利用促進を図りました。

根室線(滝川～新得間)

地域住民懇談会の開催 (10月26日撮影・赤平市内/11月6日撮影・新得町内)



赤平市と新得町は、10月・11月に例年開催されている地域住民との懇談会において、地域公共交通に関する意見交換や鉄道を含む公共交通機関の利用の呼びかけを行いました。

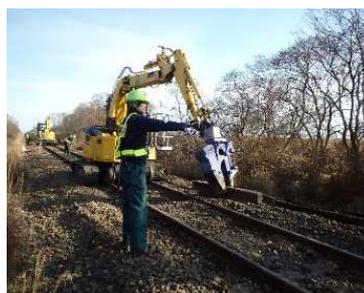
小学生による駅的环境美化を実施 (10月20日撮影・上芦別駅)



10月20日、上芦別小学校6年生の児童が、昨年に引き続き、ボランティア活動・校外学習の一環で上芦別駅のご線橋、ホーム、待合室のごみ拾いや拭き掃除、虫の駆除等を実施し、駅的环境美化に取り組みました。

日高線(苫小牧～鶴川間)

一部列車を運休して線路集中メンテナンスを実施 (11月7日撮影・勇払～浜厚真間)



鉄道施設を維持するために11月7日～11日、苫小牧駅～鶴川駅間で日中時間帯の一部列車を運休し、線路集中メンテナンスを実施しました。約1,500本の木製マクラギを交換して線路の状態を改善しました。

恐竜フェスタ開催に伴うラッピング列車の運行 (11月5日撮影・鶴川駅)



11月5日・6日にむかわ町が穂別地区で開催した「むかわ町恐竜フェスタ」にあわせて「カムイサウルス(むかわ竜)復興トレイン」を運行しました。また、これをPRするパンフレットを作成し、日高線の利用促進を図りました。